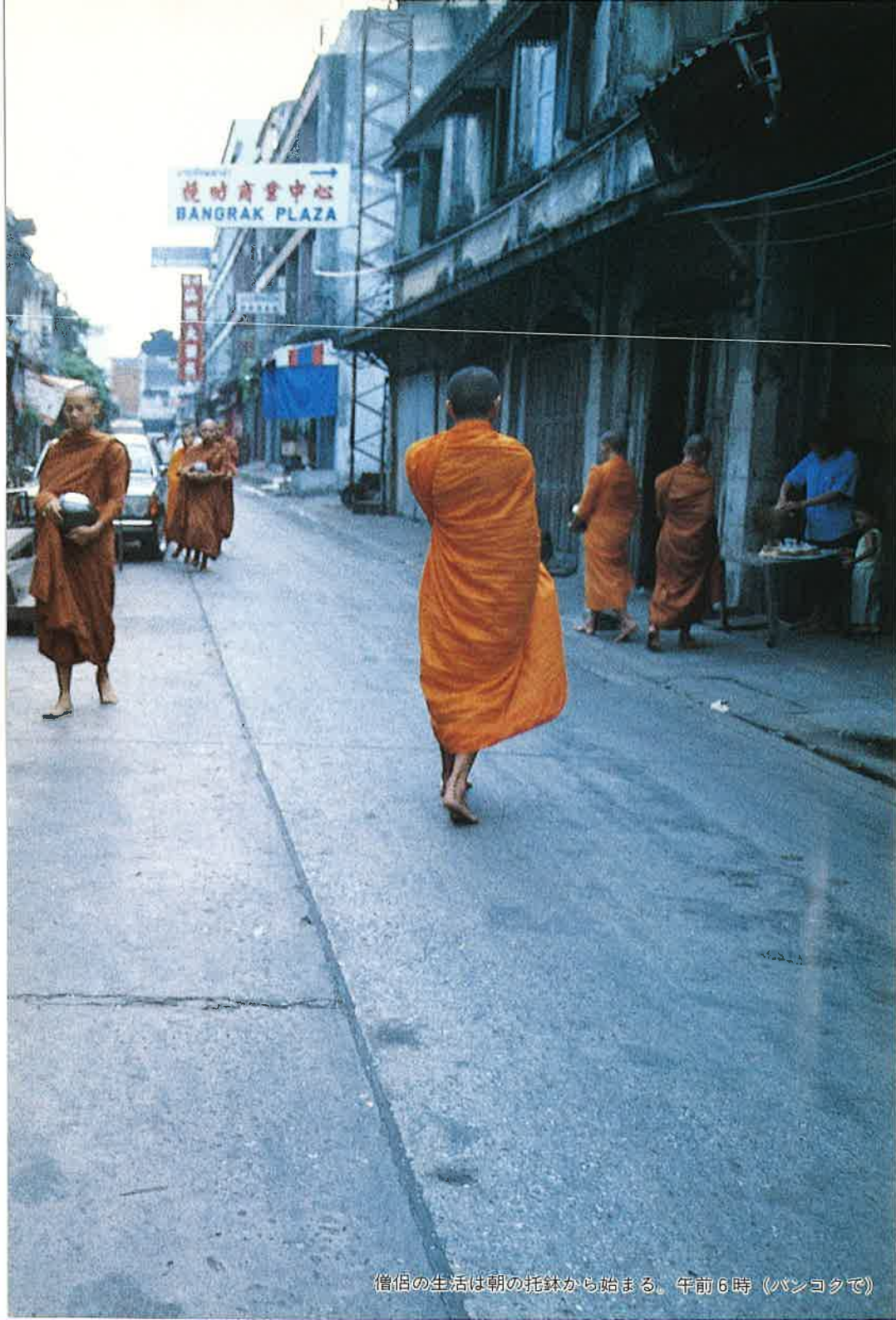




じん みよう たい ぶつ こく ど  
甚妙泰佛国土を歩く

撮影／駒澤 晃(写真家)





僧侶の生活は朝の托鉢から始まる。午前6時（バンコクで）





ワット・チェット・ヨードの壁像。聖観世音菩薩坐像（チェンマイ）











午前11時、昼食のため食堂に向かう僧侶（ワット・パクナム）









住職に食事の施しをする信者

食後の経を唱える少年僧







ワット・ハクナム本堂前で施しを受ける波井修師  
(善光寺留学僧)





北部の山岳民族、メオ族の母と子。(チェンマイ)





ワット・チェット・ヨードの壁像。聖観世音菩薩立像（チェンマイ）





ロイ・カトーン (スコタイ)  
(精霊まつり)





カトーンを作る女性



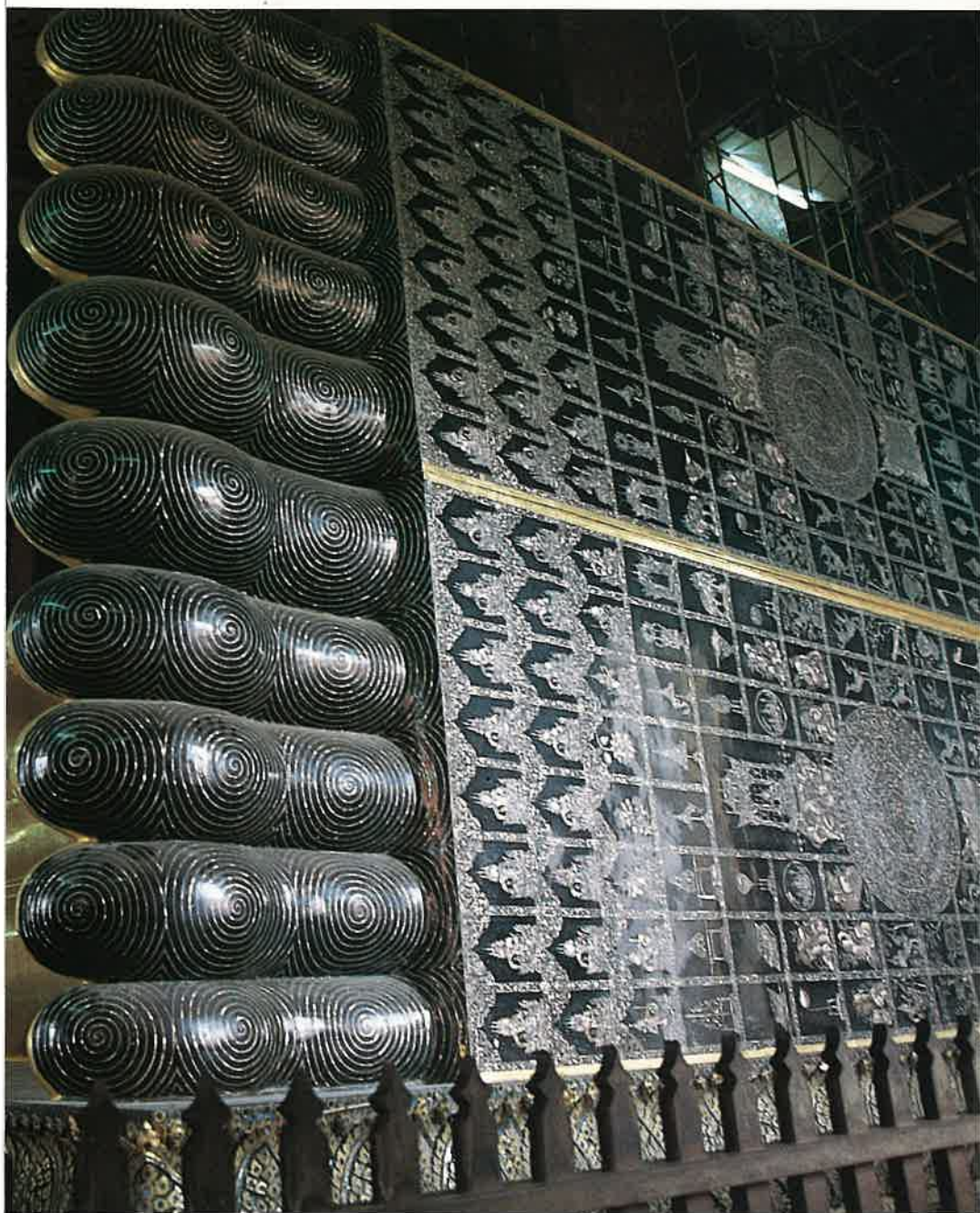


水牛のいるのどかな農村風景









ワット・ポーの寢釈迦の足の裏。真珠母貝で須弥山図・神々などが描かれている。